

# 大阪府三島医療圏におけるがん登録部会の活動について

松本 吉史<sup>1</sup> 岡元 かおり<sup>1</sup> 金森 ひろ子<sup>1</sup> 宮崎 順平<sup>3</sup> 大木 美枝<sup>4</sup> 草留 絵美<sup>5</sup> 福本 孝明<sup>6</sup> 常島 啓司<sup>7</sup> 中島 秀徳<sup>8</sup>  
上田 英一郎<sup>1</sup> 後藤 昌弘<sup>2</sup> 鰐淵 昌彦<sup>2</sup>

- 1 大阪医科薬科大学病院 診療情報管理室  
2 大阪医科薬科大学病院 がん医療総合センター  
3 高槻赤十字病院  
4 社会医療法人愛仁会高槻病院  
5 医療法人仙食会 北摂総合病院  
6 医療法人東和会 第一東和会病院  
7 医療法人友誼会 彩都友誼会病院  
8 大阪府済生会茨木病院

## はじめに

大阪府三島二次医療圏ではがん登録の普及・啓発を目的に2016年より三島医療圏がん診療ネットワーク協議会のもと、がん登録部会を設置した。部会施設はがん診療拠点病院4施設に、院内がん登録実施施設から参加を募り3施設が加入、計7施設（事務局：大阪医科薬科大学病院）で活動している。



- ### がん登録部会参加7施設
- 地域がん診療連携拠点病院（高度型）  
大阪医科薬科大学病院
  - 大阪府がん診療拠点病院（府指定）  
愛仁会高槻病院  
北摂総合病院  
高槻赤十字病院  
第一東和会病院
  - 院内がん登録実施施設  
彩都友誼会病院  
大阪府済生会茨木病院

## 活動内容

がん登録の均てん化と精度向上を目指すべく、がん登録実務者参加型の支援活動を実施！

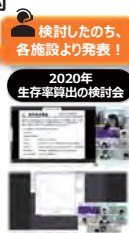
### (1) がん登録実務者研修会を年1回開催

年別 (開催方式)	内容
2018年 (対面形式)	・腎盂・尿管がん、膀胱がんの病期分類 ・標準登録様式の変更点
2019年 (対面形式)	・大腸がんの病期分類、質問回答
2020年 (ハイブリット形式)	・子宮頸部・体部・卵巣 ・標準登録様式2020年の変更点
2021年 (Web形式)	・腹部の病態生理



### (3) 院内がん登録データを用いた分析検討

年別 (開催回数)	内容
2019年 (計3回)	三島医療圏における、大腸がんの現状分析についての検討
2020年 (計3回)	生存率算出についての検討
2021年 (計5回)	三島医療圏における、コロナ禍のがん医療の影響についての検討



### (2) がん登録勉強会を年1回開催

## 情報の活用

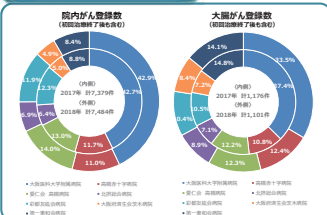
### 1. 2017-2018年診断（大腸）集計

【集計項目】

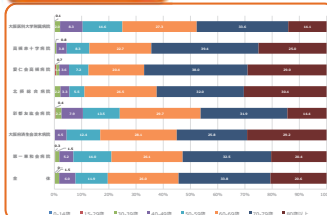
- 施設別登録件数と割合
- 年齢階級別男女別患者数
- 施設別・年齢割合
- 地域別・来院経路別患者割合
- 地域別・来院経路別患者割合
- 施設別・症例区分割合
- 初回治療開始及び治療の継続の紹介割合（2018年のみ）
- 初回治療終了後の紹介割合
- ステージ別・発見経緯割合
- 施設別・臨床ステージ割合
- 臨床ステージ別・初回治療割合
- 施設別・手術手技割合
- 施設別・術後ステージ割合
- 施設別・pStage別Ⅲ期
- 施設別・pStage別Ⅲ期  
大腸がんへの術後化学療法割合

資料抜粋

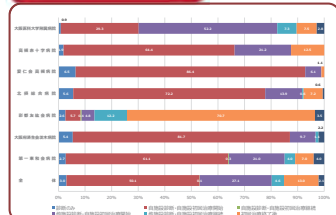
### 1. 施設別登録件数と割合



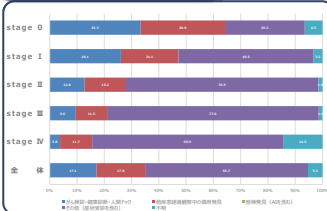
### 3. 施設別・年齢割合



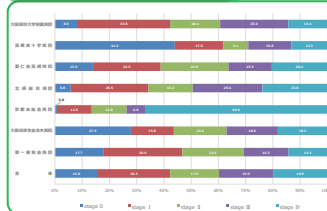
### 6. 施設別・症例区分割合



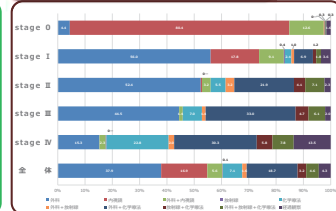
### 9. ステージ別・発見経緯割合



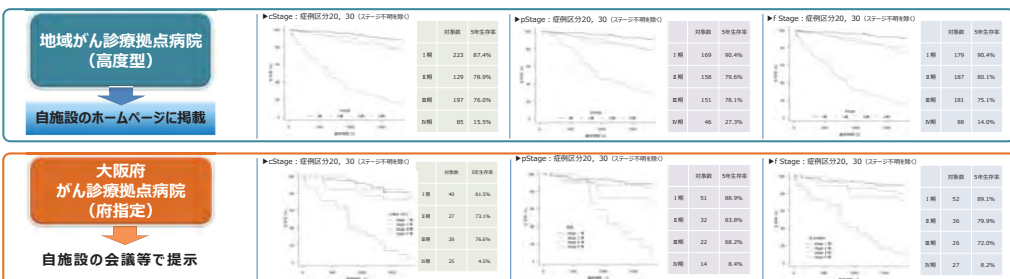
### 10. 施設別・臨床ステージ割合



### 11. 臨床ステージ別・初回治療割合



### 2. 2012-2013年診断（大腸）5年生存率 ※統計解析ソフト（EZR）を使用



上記の通り、統一したフォーマットを用い、各施設で集計を行い、がん登録部会で取りまとめを行った。集計結果については、院内がん登録全国集計および全国がんセンター協議会データと比較。三島医療圏がん診療ネットワーク協議会や、施設のホームページに掲載、施設内の会議等で情報提示を行った。

## 今後の課題

各施設ごとに集計を行い、事務局でデータを取りまとめた結果、登録の考え方の違いや、軽微な登録ミスがわかった。圏域内における、がん登録情報の精度向上に向けた実務者の支援と、各施設における情報の利活用は、医療の質向上、患者満足度につながる考え、継続した活動が必要と考える。